

甲 第 号

松田 康裕 学位請求論文

審 査 要 旨

奈良県立医科大学

論文審査の要旨及び担当者

報告番号	甲第	号	氏名	松田 康裕
論文審査担当者	委員長		教授	藤本 眞一
	副委員長		教授	田中 康仁
	委員		教授	上野 聡
	委員		教授	飯田 順三
	委員		教授	岸本 年史
	(指導教員)			

主論文

Neurocognitive functioning in patients with first-episode
schizophrenia one year from onset, and comparison with
patients 5 years from onset

統合失調症初発エピソードの認知機能障害の経過と発症5年経過群との比較

Yasuhiro Matsuda, Sayaka Sato, Norifumi Hatsuse,

Yukako Watanabe, Toshifumi Kishimoto

International Journal of Psychiatry in Clinical Practice

125 巻 Early Online3109, 1-7、

2013 年 9 月 発行

論文審査の要旨

統合失調症における認知機能障害は社会的な機能低下と関連しているが、その経過については十分に知られていない。また統合失調症での機能低下が起こりやすいのは発症後5年間であることが指摘されており、初期治療は臨床上重要な課題である。本研究では、統合失調症の認知機能障害の経時的変化を明らかにするために、2つの検討を行っている。研究1では、統合失調症を発症してから2年以内の初発エピソードの統合失調症患者群（初発群）に対して6か月毎に精神症状や認知機能、社会機能を縦断的に評価した。研究2では、研究1の初発群のうち認知機能の評価が精神病症状によって影響を受けなかった6か月後の患者群と、統合失調症を発症してから5年経過した別の患者群（5年群）とを比較検討した。その結果、研究1では初発群において12か月のフォローアップで言語性記憶と運動速度、遂行機能が有意に改善していた。また遂行機能の改善度と陽性症状の改善度には有意傾向ではあるが、相関関係がみられた。研究2では、5年群は初発群の6か月後より有意に言語性記憶と遂行機能において有意に低下していた。以上より、言語性記憶と遂行機能、流暢性が5年群と初発6か月群において有意に変化しており、それらの認知機能は統合失調症の進行性指標であることが示唆された。また遂行機能は統合失調症の状態像を反映しているかもしれない。最後に、発症後から有意な変化を認めなかったワーキングメモリと処理速度はさらなる追跡が必要である。

参 考 論 文

1. Improvement of blonanserin-induced hyperprolactinemia by additional aripiprazole

Yasuhiro Matsuda, Yota Fujimura, Emi Ikebuchi, Shinichiro Nanko

Br J Psychiatry Oct 15, 2010 online

2. Aripiprazole の上乗せ投与により blonanserin 投与中に生じた高プロラクチン血症および女性化乳房が改善した統合失調症の 1 例

松田康裕, 藤村洋太, 池淵恵美, 南光進一郎

臨床精神薬理 15:585-589, 2012

3. 認知機能リハビリテーションの実施と有用性について 統合失調症の一例から

渡邊由香子, 袖山明日香, 松田康裕, 木村美枝子, 納戸昌子,

吉田久恵, 篠川佐和, 久保田佳美, 池淵恵美

精神科治療学 27(4) : 521-528, 2012

4. 認知機能リハビリテーション 統合失調症の治療にどう活用できるか

池淵恵美, 袖山明日香, 渡邊由香子, 松田康裕, 納戸昌子,

吉田久恵, 篠川佐和, 久保田佳美, 木村美枝子, 佐藤さやか

精神医学 52(1) : 6-16, 2010

5. 認知機能リハビリテーションと SST の併用による効果

松田康裕, 池淵恵美

精神医学 55(3) : 223-230, 2013

以上、主論文に報告された研究成績は、参考論文とともに臨床医学の進歩に寄与するところが大きいと認める。

平成 26 年 3 月 6 日

学位審査委員長

病態解析医学・医療教育学

教 授 藤本 眞一

学位審査副委員長

運動器再建医学

教 授 田中 康仁

学位審査委員

遺伝情報病態学

教 授 上野 聡

学位審査委員

精神医学行動神経科学

教 授 飯田 順三

学位審査委員(指導教員)

精神医学行動神経科学

教 授 岸本 年史